

## クルミ形土器とガラス乾板を町田市指定有形文化財に新規指定

### ～「町田市指定文化財記念展」を開催～

2015年1月9日の町田市教育委員会において、クルミ形土器(木曾中学校遺跡出土)と大正から昭和初期に撮影されたガラス乾板(151枚一括)を町田市指定有形文化財に指定しました。

新指定を記念し、クルミ形土器を含む木曾中学校遺跡で発掘された縄文時代の出土品とガラス乾板写真を展示する「町田市指定文化財記念展」を自由民権資料館で開催します。

#### ■ 新指定有形文化財

##### 【クルミ形土器(木曾中学校遺跡出土)】

本資料は木曾中学校新設に伴う発掘調査で、出土しました。縄文時代中期(約4800年前)の作品で、高さ8.5cm、最大幅21.9cmでクルミを2つに分割した形をしています。本資料は全国でも3例しか報告されていない希少な縄文時代中期を代表する異形土器です。



クルミ形土器 (上部・側面)

##### 【ガラス乾板(151枚一括)】

小野路町の細野家で発見された大正から昭和にかけて撮影されたガラス乾板です。当時は高価なもので大衆には普及していなく、小野路町を中心に当時の社会と人々の生活を垣間見ることができる大変貴重な資料です。



小野路宿通り



細野家概観 (現小野路宿里山交流館)

## ■ 指定記念展示

- ・ 日 時 : 2015年4月11日(土)～5月31日(日) 午前9時～午後4時30分  
休館日:毎週月曜日、但し5月4日(月)は開館5月7日(木)休館
- ・ 場 所 : 町田市立自由民権資料館
- ・ 入場料 : 無料
- ・ 内 容 : クルミ形土器をはじめ、木曾中学校遺跡で出土した考古資料約70点  
及びガラス乾板写真約40点を展示

※期間中の毎週土曜日午後2時より、担当職員による展示解説を行います  
(4/11・25・5/9・23＝ガラス乾板、4/18・5/2・16・30＝考古資料)